



ジョイスタ

台東区立浅草中学校

令和7年10月号

学習にもスポーツにも全力で取り組む浅中生

いよいよ運動会ですね。校庭や体育館から、みなさんの活気や熱気が伝わってきます。集団演技での3年生の掛け声の大きなこと!頼もしいです。2年生も、「よっちょれ」でしっかりと声が出ていて成長を感じます。1年生は先輩たちの練習での一生懸命な姿を目の当たりにして、「これが浅中の運動会なんだ」といい刺激を受けています。どうか、このまま、けがなく体調も万全な状態で当日が迎えられますように。

運動会の練習と併行して、基礎学力向上コンテストの取り組みも続けられていました。17日のコンテストの結果は以下の通りです。

	コンテスト内容	満点 (受験者数)	平均点	合格者率
1年	計算	84人 (138人)	94.9点	92.0%
2年	理科	79人 (112人)	96.0点	95.5%
3年	理科	82人 (132人)	92点	89.4%

1年生は、プレテストで合格点を90点以上にしたところ、57名も不合格者がでてしまいました。単純な計算ミスをした人たちは、その後自分のミスの傾向を把握して、慎重に見直す習慣も付いてきたようです。計算方法から覚え直す必要があった人たちも、補習で根気強く練習を重ねて解き方に慣れていき、本番で合格を勝ち取ることができました。

2、3年生は、化学式と格闘した2週間でしたが、暗記ではなく、「どうしてその式になるのか」を理解することで、自信をもって解答できるようになったことと思います。この理解する過程が大事なのです。急いで暗記したことはすぐ忘れてしまいますが、じっくりと考え、理解したことはずっと残ります。今後の学習方法に活かしていきましょう。

さて、「補習」というと、当事者にとってはあまり嬉しいことではないかもしれませんが。でも先生たちは、「わかるようになりたい」みなさんを応援しサポートするために、補習の時間を設けます。以前は解けなかった問題に正解を出せた生徒の満足感にあふれた顔が見られるのが楽しみでもあります。ですから、結果的には、みなさんにとっても楽しい時間だったなと感じてもらえるようがんばっています!

授業で力を伸ばす浅中生

浅中 4ステップ

- 1 目標把握
- 2 個で考える
- 3 共に考える
- 4 振り返り

左の表示は浅草中の生徒なら毎日、だれもが目に見えているものですね。どの教室の黒板にも、左端上部に掲示されています。これは、浅草中学校の先生たちが4年前から実践している授業スタンダードです。1時間の授業の中で、先生も生徒もこの4つの過程を意識しながら授業を進めていきます。それによって、生徒自身が見通しをもって授業に参加し、学習している内容について考えを深めていくことを目指しています。もう少し具体的に解説します。



①目標把握…授業の初めに本時の目標が提示されます。生徒はその目標を把握し、達成することができるように積極的に授業に参加します。本時の目標に沿った自分の目標や課題を設定して学習を進めていく授業もあります。

②個で考える…目標や課題について資料を活用して考えたり、今までに学習したことや教科書・ノート等を活用したりしながら、まず自分の力で課題解決に努めます。

③共に考える…自力で解決した課題について、自分の言葉でクラスメートに説明します。意見交換を活発に行ってクラス全体で学習したことを共有します。友人と学び合う時間となります。

④振り返り…本時の学習を振り返り、自分の学習の成果や、これからの課題を考えます。このことが次の授業への期待や家庭学習への意欲につながります。

教科の特性によって、少しずつスタイルは異なりますが、浅草中学校ではこのような過程を大事にしながら授業が進められています。どのクラスでも、間違いを恐れず、真剣に考えたことを積極的に発言する生徒がとても多いです。その発言がお互いを高め合っています。先生たちもみなさんから学べるのがたくさんあります。引き続き浅中4ステップを意識して、授業を通して実力を付けていきましょう。

<11月の予定>

- | | |
|-------------|-----------|
| 4(火)~11(火) | 3年生三者面談期間 |
| 12(水)~18(火) | 期末考査前特別日程 |
| 19(水)~21(金) | 期末考査 |

11月の
水曜放課後学習は
12日
1回のみです
14:30~16:10

